





# 広場づくりの方向性（案）

- この場所らしさがあり、作りこまない「のはら」
- 日常的な利用がしやすく快適で過ごしやすい環境
- さまざまな「やりたい」を実現する、おおらかな広場

## みんなの原っぱ

- ・広場の中央は、できる限り広く原っぱを確保し、子どもの遊びや地域の交流の場として利用できるようにします
- ・原っぱ内は現状の雰囲気を残しつつ、築山の再整備と樹木の植栽をします

## 園路計画

### 原っぱを囲む主園路

- ・原っぱを囲み、自然になじむような曲線状の主園路を設けます
- ・舗装は歩きやすく視認性が高い透水性コンクリート舗装とします



透水性コンクリート舗装イメージ

### 園内を周回できるサブ園路

- ・広場を一周できる周回園路を設けます
- ・自然な景観となるよう土系舗装とします



土系舗装イメージ

## 植栽計画

- ・原っぱなどには夏場に日陰をつくる落葉樹を植栽します
- ・近隣の住宅に配慮して周縁部は常緑樹を中心に植栽します
- ・花や紅葉など、四季の変化を楽しめる植栽計画とします



日陰をつくる落葉樹



周縁部の常緑樹



春を彩るサクラ

## エントランス・駐輪スペース

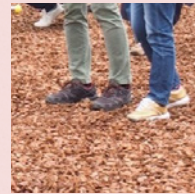
- ・既存の舗装部は、夏場の快適性を向上させるため遮熱塗装とします

## お休みどころ

- ・日陰でゆったり休憩できるようにパーゴラを設置します
- ・パーゴラの下には、休憩や交流ができるベンチやテーブルを設けます
- ・パーゴラの近くには手洗いを設けます

## さくらの小庭

- ・既存の早咲きサクラに加えて、咲く時期が異なるサクラを数本新たに植栽することで、春に桜の花を楽しめるコーナーをつくります
- ・既存サクラの足元は、樹木保護のためウッドチップとします



ウッドチップイメージ

## 雨水をゆっくり浸透させるグリーンインフラ

- ・原っぱや園路沿いには、砂利や土により雨水を浸透させる排水施設をつくります

## 生き物に配慮した土留め

- ・一部の法面には、生き物の隠れ家となる石積み等をつくります



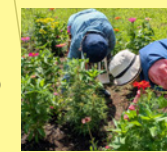
土留めイメージ

## 南出入口

- ・緊急時の避難や日常的な利便性のため出入口を新設します
- ・子どもの飛び出し防止など安全に利用されるような設えとします

## 花壇

- ・ボランティアで管理する花壇エリア



## 草ムラ

- ・生き物のすみかとして雑草を刈り残すエリア



## 開放時間

- ・整備後も現在と同様に夜間は閉鎖する予定ですが、開放時間を長くするよう検討します